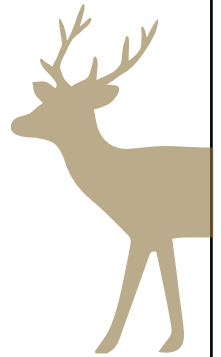


伊吹山の保全と地域連携

— 過密度シカ個体群が生息する伊吹山草原の現状と課題 —



現地見学会

- 日時：2021年9月3日(金)
9:00 JR 米原駅東口集合 ※米原駅から伊吹山へ大型バスで移動
- 場所：滋賀県伊吹山 (10:00 現地集合可)
- 案内：野間直彦氏，高柳 敦氏

シンポジウム

- 日時：2021年9月3日(金) 14:00～16:30
※伊吹山で昼食後，大型バスで移動
- 場所：伊吹山文化資料館 (滋賀県米原市春照77)



プログラム

趣旨説明 前迫ゆり (大阪産業大学)

- 「伊吹山の草原植生と保全の経緯」・・・野間直彦 (滋賀県立大学)
 - 「伊吹山の保全と地域の取組み」・・・高橋順之 (米原市)
 - 「伊吹山頂草原植物群落における土壌露出被害」・・・高原泰生 (京都大学)
 - 「伊吹山の自然再生のためのニホンジカ対策の課題」・・・高柳 敦 (京都大学)
- 閉会の挨拶 石井 実 (関西自然保護機構会長)

■ 申込：必要 ■ 参加費：無料

■ 解散：17:00 JR 米原駅東口 ※シンポジウム会場から大型バスで移動

応募方法

メールで KONC 事務局 (konc@mus-nh.city.osaka.jp) へ以下の項目をご連絡下さい
(感染症対策として在宅勤務中ですので、FAX での申込みは受け付けられません)

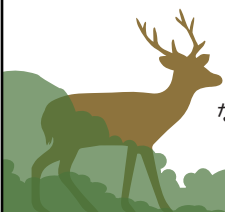
①氏名 ②年齢(保険用) ③携帯電話番号(緊急連絡先) ④メールアドレス ⑤主催団体いずれかの会員か否か

- 申込締切日：2021年8月23日(月) ※定員に達し次第受付を終了します。
- 定員：25名 ※応募者多数の場合は、主催団体の会員を優先の上先着順。
* 参加が確定した方には、締切り後に集合場所などの詳細案内をお届けいたします。

感染症対策について

感染症拡大対策のため、定員をバスと会場の定員のおよそ半数に設定して実施します。
また、参加者の皆様には、マスク着用や検温などにご協力をお願いします。
(詳細は、参加決定者への参加案内にてご連絡いたします。)

なお、近畿地方に緊急事態宣言が発出された場合には「現地見学会」「シンポジウム」共に中止します。



主催：関西自然保護機構 共催：日本生態学会近畿地区会